

第二問 太郎君と花子さんが、税について調べた時の会話文を読み、あとの1～3の問いに答えなさい。

太郎君： 日本では、いつ頃から、どのようにして税を納めていたのかな。
 花子さん： 奈良時代には稲を「租」として納めていたわね。
 江戸時代の農民も、米を「年貢」として納めたり、米以外の作物も税として納めたりしたわね。
 太郎君： でも、①それまでの税のしくみでは税金に問題があつて、明治政府は地租改正をおこなつたんだよね。
 花子さん： ところで、現在の税のしくみに何か気になることはないかしら。
 太郎君： 僕が一番気になるのは消費税だな。2014年4月に税率が5%から8%に上がったよね。
 花子さん： ②税金が増えた分は、社会保障の給付に充てているそうよ。
 太郎君： よし、消費税について、くわしく調べてみよう。

1 下線部①について、地租改正によって税金に関する問題はどのように改善されたのか、資料1を参考にして、100字以内で説明しなさい。

資料1 地租改正によって交付された地券



(国文学研究資料館蔵)

資料1の囲み部分を表したもの

一田五畝廿五歩	持主	[redacted]
地價貳拾六圓八拾五錢貳厘		
此百分ノ三金	八拾錢六厘	地租
明治十年ヨリ		
此百分ノ貳ヶ半金	六拾七錢壹厘	地租

2 太郎君と花子さんは、消費税について調べ、その結果を表にまとめました。

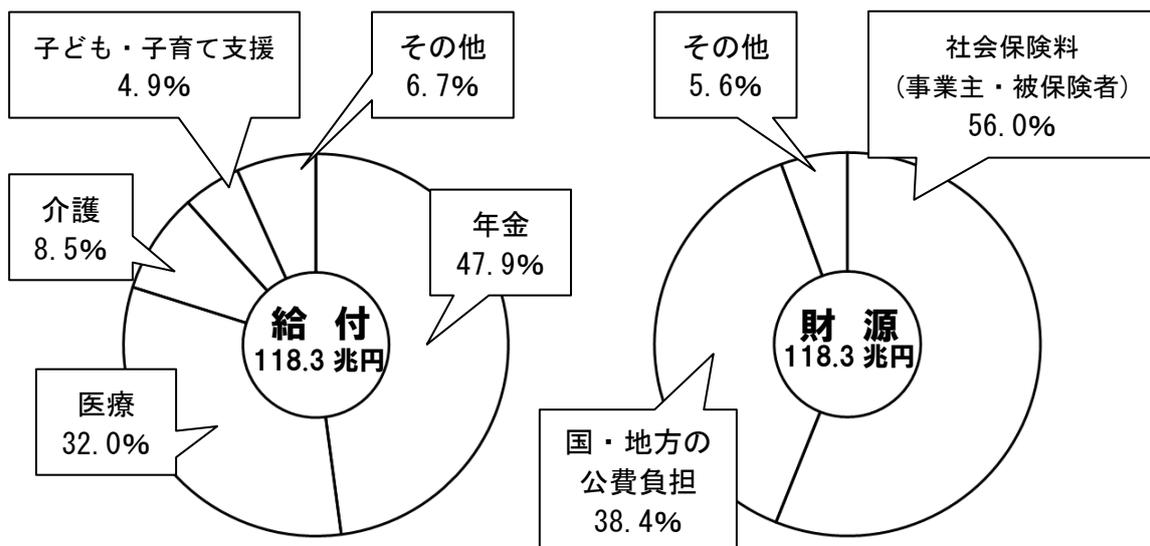
表の【 X 】にあてはまる内容を考えて、40字以内で答えなさい。

表

	長所	短所
消費税	景気に左右されず、安定して財源を確保できる。	【 X 】

3 下線部②について、太郎君と花子さんは、資料2と資料3を作成しました。消費税の税収が増えた分は、おもに資料3にある4つの分野に使われています。あなたなら、どの分野でどのように使うのがよいと思いますか。資料2、資料3を参考にし、分野を1つ選んで、100字以内で答えなさい。

資料2 社会保障給付費の給付と財源の内訳（2016年度）



(内閣府ホームページより作成)

資料3 消費税の税収が使われる4つの分野とおもな課題

分野	おもな課題
年金	少子高齢化
医療	高齢者医療費
介護	介護サービス
子ども・子育て支援	待機児童, 児童手当